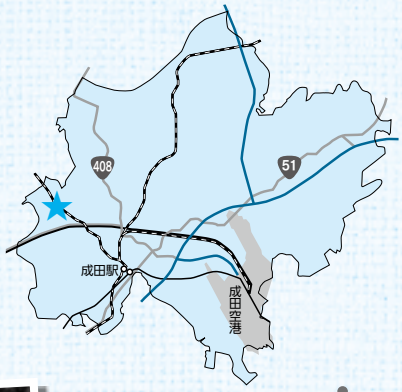
＼市内を巡って魅力を再発見／

成田ちょい旅

第7回 下総松崎駅から

普段は通り過ぎてしまう道も、ゆっくり歩いてみたら面白い発見があるかも。市内の道を実際に歩いて見つけた、すてきなスポットを紹介します!



印旛大橋からの眺望

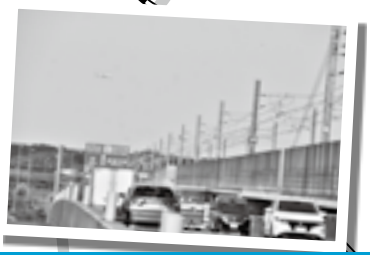
印旛沼に架かる印旛大橋。ここから北側を眺めると、大きく広がる印旛沼と甚兵衛大橋が望めます。印西市との市境もあります。

坂田ヶ池総合公園の花時計

キャンプも釣りも楽しめる広大な坂田ヶ池総合公園。公園の東部にある花のテラスには、円形の花壇を利用した華やかな時計があります。

季節の花が楽しめる甚兵衛公園

印旛沼近くの甚兵衛公園。梅やアジサイなども見られますが、特に春先の菜の花と秋のコスモスが一面に広がる様子は壮観です。



並行して走る国道464号と成田スカイアクセス線

甚兵衛公園から歩いて10分ほどの距離に、国道464号と成田スカイアクセス線が並行して走るポイントが。線路の先には成田空港を離着陸する飛行機も見えます。

実際に歩いてみました

小中学校の夏休みを目前に控えた今回は、親子で楽しめる坂田ヶ池総合公園を盛り込みたいと考え、下総松崎駅から、少し頑張れば歩いて行ける甚兵衛公園まで、およそ1万3,000歩で9kmを歩きました。

印旛沼近くの田んぼには、稲が青々と伸びていて、空の青さと入道雲も一緒になると「まさに夏」といった景色が見られそうです。

市内を歩いていて改めて実感したのが、空を飛ぶ飛行機の多さ。大きさやデザインの異なる機体が次々に現れるので、景色が変わらないエリアでも退屈せずに歩いていけます。暑い季節は体調に気を付けながら、空港の近くだからできる「ちょい旅」を楽しんでみてください。

編集後記

少し昔の映画やドラマを見ていて、懐かしさを感じるのが携帯電話の形。今ではすっかり板状のスマートフォンがおなじみになりましたが、折り畳み式の物を見ると時代の変化を感じます。変化といえば、毎月15日号の裏表紙で連載してきた成田ちょい旅も今回が最終回。「楽しみにしている」というありがたい声を掛けてもらうこともあり、それを励みに暑い日も寒い日も歩くことができました。8月15日号からの新連載も引き続きお楽しみください。

令和6年7月15日号　No.1511

成田市のホームページ
https://www.city.narita.chiba.jp
＊QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です

＊本紙は7月4日時点の情報を掲載しています。最新情報は各ページの問い合わせ先や市ホームページで確認してください。

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。

令和6年7月15日号／月2回　1日・15日発行／編集発行：成田市役所企画政策部広報課　〒286-8585 千葉県成田市花崎町760番地　電話0476-22-1111(大代表)